

地域の民話を紙芝居に ～手作り紙芝居コンクール～



名田庄図書館（福井県 おおい町） <http://townohi-lib.jp/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	大飯郡おおい町名田庄久坂3-21-1
電話番号	0770-67-3703
人口（図書館が所在する市町村）	8,774人
職員数（うち有資格者数）	7人（3人）
蔵書数	41,543冊
登録者数	970人
年間貸出冊数（H24）	32,466冊

目的・趣旨

かつては地域のお年寄りがその土地に伝わる昔話を子供たちに語って聞かせる光景が見られたが、現代ではそのような機会も少なくなっている。そこで地域の子供たちにその土地に伝わる伝説や昔話を知ってもらい、郷土への関心を深めてもらうために開催。

取組概要

- おおい町に伝わる伝説や昔話をもとにした手作り紙芝居を募集。2002年からスタートし、今年で12回目。昨年度からは若狭地域に対象を広げ幅広く作品を募集している。
- 子供から大人まで誰でも応募でき、町内外は問わない。グループでの応募も可。
- 約1ヶ月の応募期間の後、審査を行い、入賞作品を決定。その後表彰式と上演会を行う。
- コンクールに応募いただいた作品はすべて図書館に寄贈頂き、貴重な郷土資料として大切に保管しており、図書館に来た人は自由に閲覧できる。

特徴

- コンクール開始前には絵の描き方やセリフのつけ方などを学ぶ紙芝居作り方講習会」も開催。



入賞者による上演会の様子

入賞作品の上演会では製作者自ら上演を行う場合もあり、会場にはこれまでの応募作を展示。たくさんの子供たちが紙芝居を観に訪れる。

- 保育園児から80代のお年寄りまで幅広い世代の方に作品を応募していただき現在では約70点に及ぶ。



紙芝居をながめる子供たち



これまでの入賞作品（一部）

取組の成果と今後について

手作りの紙芝居はどれも1点しかない貴重な資料のため個人貸出は行っていないが、学校や保育園でボランティアによる作品の上演を行ったり、高齢者に貸出を行うなど、地域の子供からお年寄りまで多くの人に親しまれている。今後も手探りで形を変えながら地域に密着したコンクールを続けていきたい。